

# 健都で 健康・医療 イノベーションを 起こしたくなったら 見るパンフ



北大阪健康医療都市

健都

KENTO



健康・医療のイノベーション拠点

# 北大阪健康医療都市【健都】

JR岸辺駅前に「健康と医療」のまちづくりを進めています

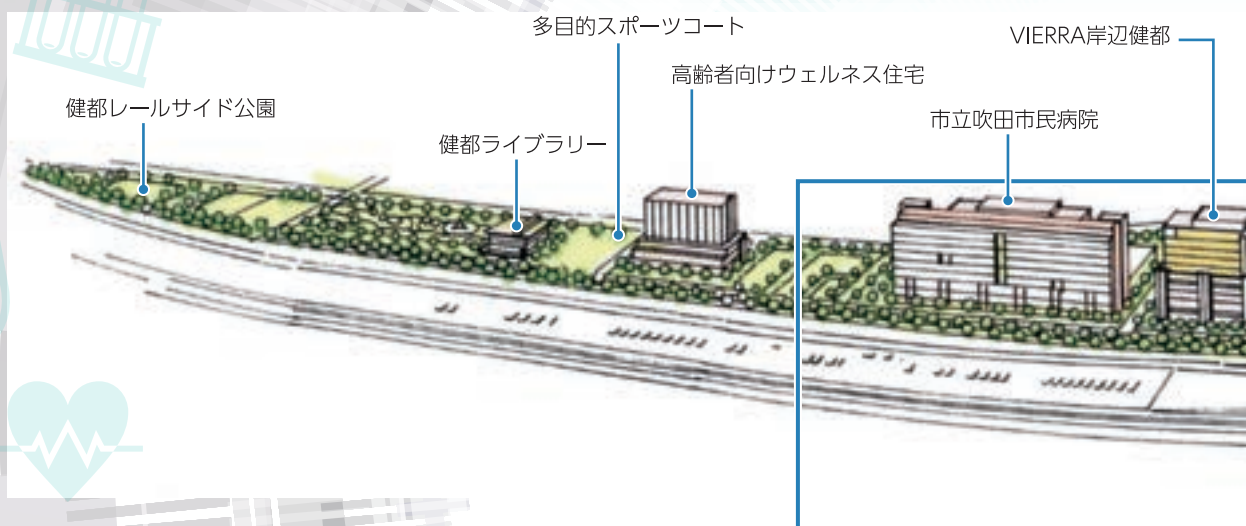
## 健都の特長

- 国循・健栄研という2つの国立研究機関が立地！
- エリア内に大規模マンションがあり、周辺が住宅地であるなど、**地域住民との距離が近い！**
- 公園、マンション、サービス付き高齢者向け住宅、商業施設など**実証フィールド**となり得る施設が集積！



現在の健都

大阪



## 国立循環器病研究センター

国立循環器病研究センター(国循)は、**一つ屋根の下に「病院」「研究所」「オープンイノベーションセンター」を集約**。病院には、ハイブリッド手術室を4室設置するほか、ガンマナイフ、PETなどの最新機器を整備しており、研究所では最先端の研究を行っています。また、「オープンイノベーションラボ(OIL)」「オープンイノベーションセンターウェットラボ(OWL)」等を整備し、企業・研究機関等との共同研究を推進しています。



## 「健都」の住民として地域・健康に貢献

国循は、オープンイノベーションセンターが中心となり、健都ならではの多様な連携と取り組みを進め、健都が**健康寿命の延伸で世界をリードするモデル地区**となることに貢献します。

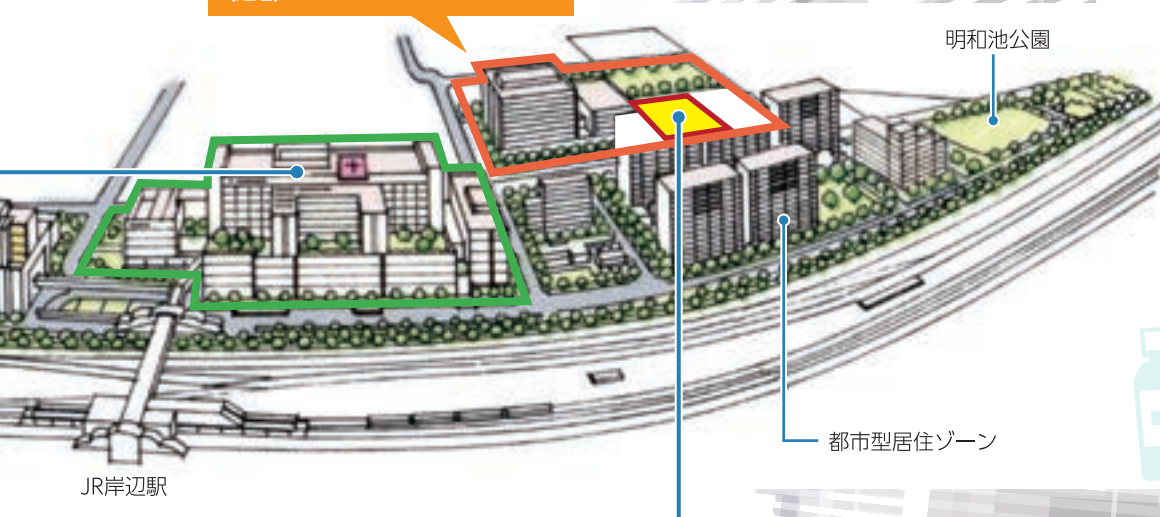
# 新大阪駅から**7分**、 大阪駅から**12分**の好立地！



## 健都のめざす姿

- 健康医療関連企業・機関の集積
- 健都内外での連携（共同研究・開発、ビジネスマッチング等）が次々と生み出される仕組みの構築
- 住民との近接性や様々な施設を活かした、**新たな製品・サービス開発段階での産学官民連携、実証の機能**
- 国循、健栄研の持つ**豊富なデータ・知見を活用した産業創出**

健都イノベーションパーク

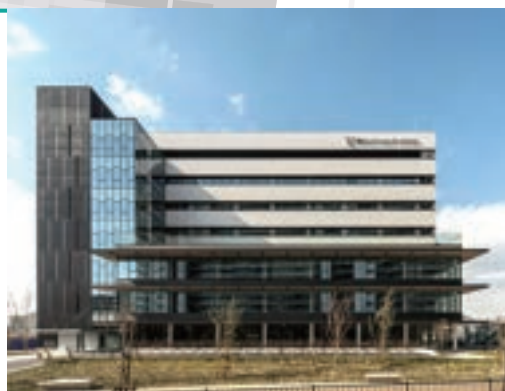


## 国立健康・栄養研究所

国立健康・栄養研究所（健栄研）は、国立の研究機関として、1920年に設立され、国の健康・栄養政策への100年にわたる貢献の中で培われた「**栄養・身体活動、エネルギー代謝等に関する研究技術**」と「**健康関連のビッグデータの集積**」を土台に、食・運動・睡眠等の個別最適化を実装した社会システムの構築を進める研究所です。

### さらに！大阪移転を機に

彩都に立地する医薬基盤研究所（大阪府茨木市）とのシナジー効果を加速。地元自治体や企業等とも連携しながら、**大阪・関西におけるヘルスケア分野のイノベーション創出**を促進します。



国循・健栄研における産学連携の取組み

# 国立循環器病研究センター

## オープンイノベーションセンター(OIC)

これまでに蓄積してきたバイオバンク、創薬オミックス解析センター、情報利用促進部などの知的財産、リソース、データをもとに産学連携によるオープンイノベーションを推進しています。共同研究拠点となる「オープンイノベーションラボ」や、交流・情報拠点となる「サイエンスカフェ」を整備し、独自の取組みを行っています。

### オープンイノベーションラボ (OIL)

- 国循と共同研究を実施する **企業・研究機関等との共同研究室** (最大 29 ユニット、約 1,700 m<sup>2</sup>)
- OILだからできること

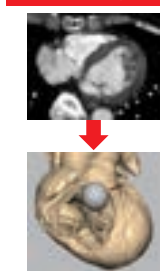
- ・柔軟かつ迅速な研究の推進
  - ・OIL交流会への参加
  - ・国循OIL研究員としての活動
  - ・国循研究員の共同研究専任としての雇用
  - ・様々な情報提供および相談
  - ・OIL及び入居期間との取組はこちらをご覧ください
- [https://www.ncvc.go.jp/oic/science\\_cafe/open\\_innovation\\_lab/](https://www.ncvc.go.jp/oic/science_cafe/open_innovation_lab/)



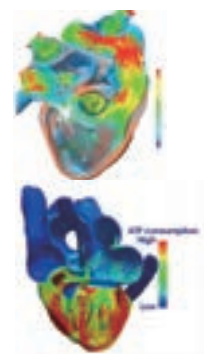
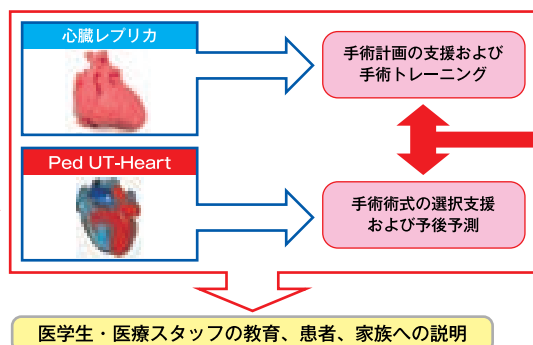
### 共同開発事例

- 東京大学および UT-Heart 研究所で開発された、患者個人の心臓をコンピュータ上で忠実に再現できる「UT-Heart」を基盤に、患者の CT 画像から 3D プリンティング技術を駆使した「心臓レプリカ」の画像処理技術を融合させ、小児先天性心疾患に特化した新しい「Ped UT-Heart」を開発。
- コンピュータ上で再現された心臓モデルを用いることで、病態を解明するとともに、様々な治療オプションをコンピュータを用いて試した上で、患者に最適な治療方針を提案する。

臨床 3 次元画像データ



心臓血管の抽出



Kariya et al., Ann Biomed Eng. 2020;48:1740-50.

国循 × クロスエフェクト × 東京大学 × UT-Heart 研究所 × JMD

### サイエンスカフェ

国循をはじめ、OIL・健都イノベーションパーク進出企業はもとより、  
**多様な企業・研究機関の研究者等の交流の場**

**- オープンイノベーションの実現に向けて、様々な人たちが集い・交わる場と機会を提供 -**

#### □ 主な機能

- ・小休憩、カジュアルなミーティング、個人ワークの場(軽飲食等も可)
- ・異業種交流等を促進するためのセミナー、勉強会等の開催
- ・フォーマルな会議の開催(5室のセミナー室の貸出)
- ・国循との連携に関する相談



サイエンスカフェでは、会員に対して様々な限定サービスを提供しています。

[https://www.ncvc.go.jp/oic/science\\_cafe/science-cafe/](https://www.ncvc.go.jp/oic/science_cafe/science-cafe/)



# 国立健康・栄養研究所

## 主な研究テーマ・内容

### 健康な日本人の腸管免疫と腸内細菌データベースの構築に関する疫学研究

概要

#### 国立健康・栄養研究所

日本全国で大規模研究を実施し、1万人以上の生活習慣・検診情報を調査。血液、DNA、糞便から遺伝子多型、腸内細菌叢などを分析・収集



#### 医薬基盤研究所

独自の技術※1により、免疫指標※2などのデータを分析・収集



### これらを統合し、データベースを構築

大学・病院等の疾患患者や地域別の解析データと比較することで、生活習慣病を引き起こすリスク因子を特定でき、生活指導の実施が可能

※1 腸内細菌叢メタゲノム解析、インフォマティクス解析、疾患バイオマーカー探索技術など ※2 サイトカイン(細胞間の情報伝達に関与)、抗体、代謝物など

### ヒトを対象としたエネルギー代謝に関する基盤的研究

ヒューマンカロリメーターや二重標識水法などを用いて、日常生活におけるエネルギー消費量の推定法を検討し、「日本人の食事摂取基準」における「推定エネルギー必要量」の策定に資する調査研究を行います。また、安静時や活動時におけるエネルギー代謝(エネルギー消費量や基質利用)、および食事を含めたエネルギーバランスの制御機構や変動要因に関する調査研究を行います。

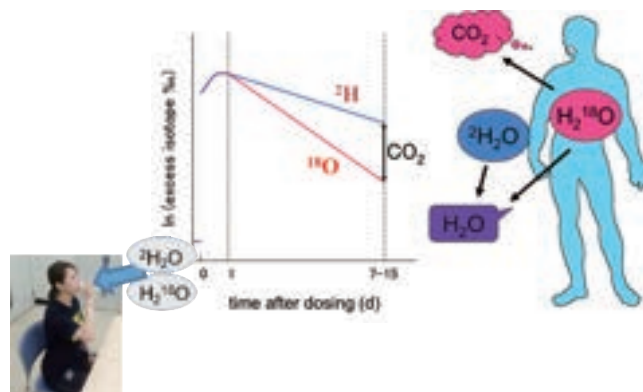
#### 民間企業との連携(一例)

##### ソフトウェア関連企業

健康増進を目的としたビデオゲーム『WiiFit』シリーズの開発のために**任天堂株式会社**と共同研究を実施



ゲーム実施によるエネルギー消費量の表示機能の組み込みにあたって、身体活動時のエネルギー消費量の測定に関する研究成果を活用



#### ■ ヒューマンカロリメーター

- 部屋の中でエネルギー消費量やエネルギー源(基質)を精密に計測可能な機器
- 高性能な質量分析計を採用し、時間分解能にも長け、微細な変動を抽出し解析が可能

#### ■ 二重標識水法

- 安定同位体を用いて日常生活下で習慣的なエネルギー消費量を精密に評価可能な方法

医薬基盤・健康・栄養研究所の研究と活動については、ホームページでも紹介しています。  
<https://www.nibn.go.jp/activities/index.html>



# 一般社団法人 健都共創推進機構

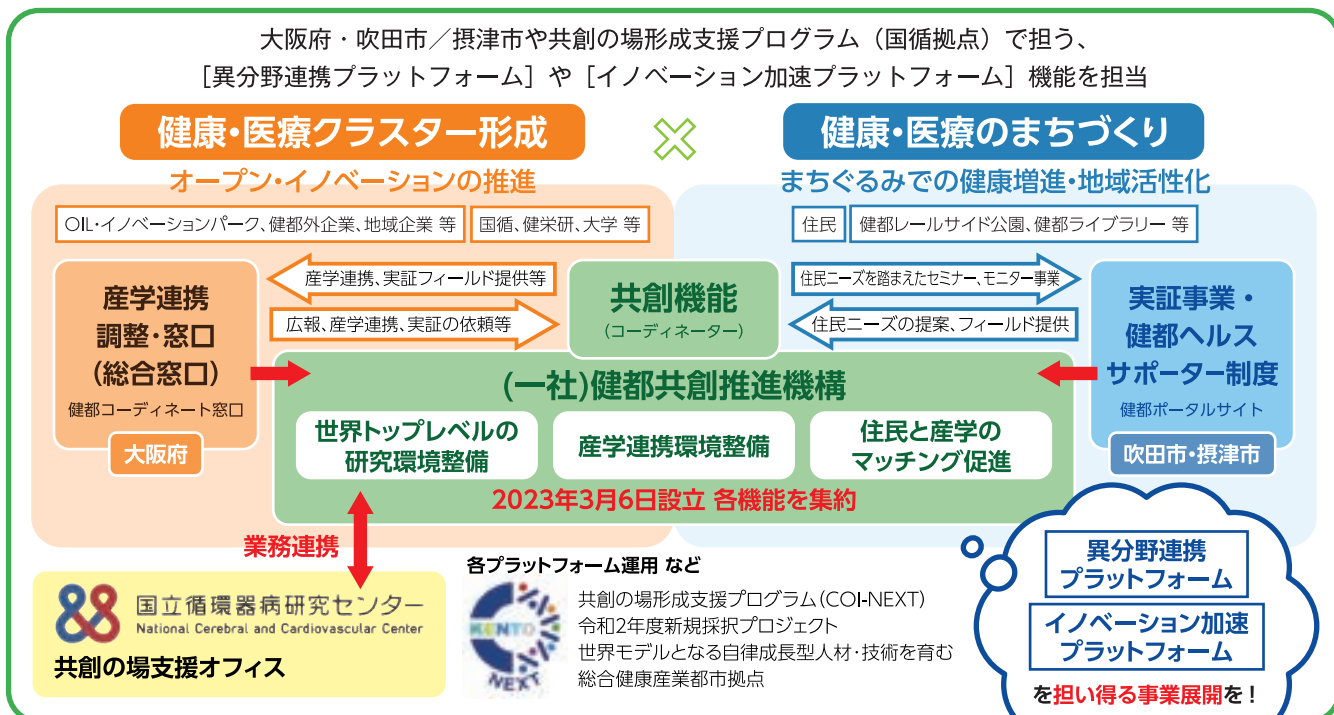
General Incorporated Association KENTO Co-Creation Promotion Organization(KCOP)



健都での産学官民連携の窓口機能・調整機能を担います！



『健都共創推進機構』は、北大阪健康医療都市（「健都」）を中心とする総合健康産業都市拠点で行われる研究開発活動の成果を効率的に住民・市民に還元することの支援を目的のひとつとして設立された団体です。大阪府や吹田市／摂津市と協力して、産学官民の連携・調整を図り、社会実装の推進を通じて健康まちづくりを支えたいと考えています。

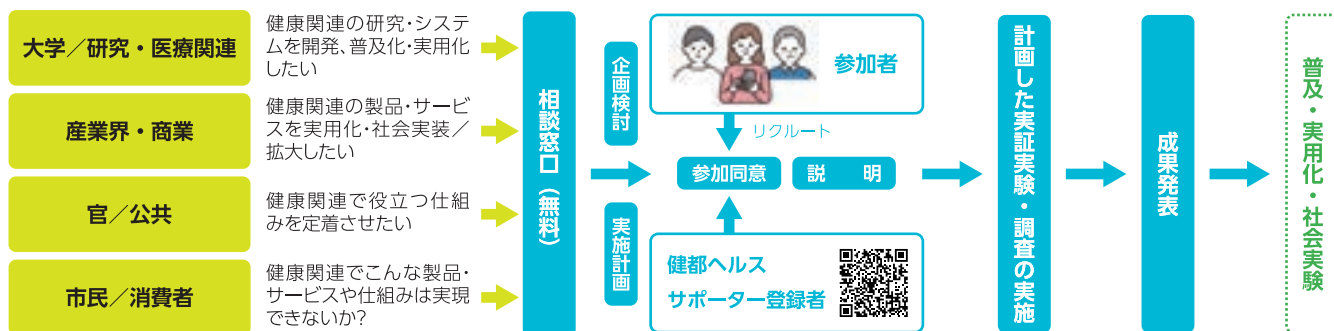


KCOPウェブサイト  
<https://co-creation.ken-to.jp/kcop/>



健都ポータルサイト  
<https://co-creation.ken-to.jp/>

## 「地域実証事業」の概要



## 相談・お問い合わせ

健都についてもっと詳しく知りたい!!はもちろん、健康や医療に関連する、製品・サービス・仕組み／システムの企画、研究開発、事業開発、実用化・社会実装や普及・啓発に関するの支援・協業など、幅広い相談・お問い合わせを受け付けています。

右のQRコードでリンクしている健都ポータルサイトの[相談・お問い合わせ]ページの選択肢やフォーム等に必要事項を入力・記入いただき、「確認画面へ」ボタンを押して内容をご確認のうえ、送信してください。

※ 健康相談や治療に関する問い合わせ・相談等については受け付けておりません。ご了承のほどお願い致します。



# 健都イノベーションパーク

## 医療クラスター形成のため 健康・医療関連企業を誘致

土地購入、レンタルラボの賃貸、ベンチャー貸し等のあらゆる進出ニーズに対応

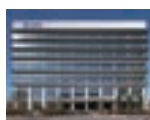
### エア・ウォーター株式会社



●健康寿命延伸に向けたオープンイノベーション推進施設

●市民を含めた来場者に、ヘルスケア関連機器の体験や健康に関するイベントを通じて「すこやかな暮らし」に関わる情報を発信

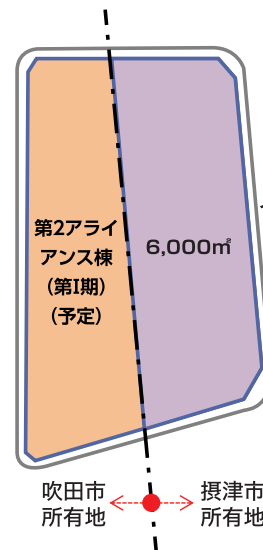
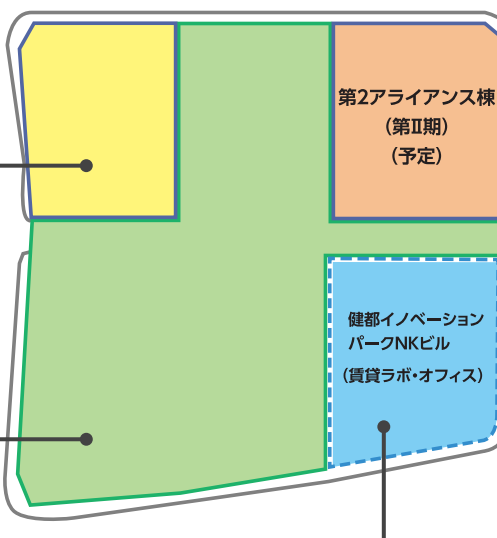
### ニプロ株式会社



●研究機能及び本社機能を有する施設  
●パートナーシップ企業、ベンチャー企業等への研究施設の開放

●セミナー、展示会、研修会等が開催可能なホールや会議室の貸し出しを実施

### 配置・区画図



空き区画

健都  
イノベーションパーク  
区画割当図  
(2025年2月現在)

吹田市 所有地  
摂津市 所有地

### 貸ラボ・オフィス (3F一部、5～7F)

ウェットラボにも対応した貸ラボやオフィス区画を整備しており、大小様々な企業の入居ニーズに応えます。国立健康・栄養研究所や国立循環器病研究センター等との研究交流・連携を検討しています。

### 実験機器・日常業務

### サービス付きシェアラボ「ターンキーラボ健都」(4F)

ライフサイエンス分野を中心としたウェルネス系の研究者をターゲットとするサービス付きシェアラボを運営しています。場所と基本的な機器をシェアして利用し、常駐スタッフによる日常業務のサポートを受けることで研究に専念できる場を実現します。



### 国立健康・栄養研究所 (1～3F)

### ク・ラスターラウンジ (1F)

セミナーや研究会の開催等、情報発信・交流の場としての役割に加え、オープンイノベーションの促進や研究交流拠点として活用できます。



### 健都イノベーションパークNKビル (2022年4月開業)



国立健康・栄養研究所のほか、健康関連産業の企業や機関が入居可能な賃貸ラボ・オフィス・シェアラボなどの複合施設です。健都イノベーションパーク NK ビルは、健康・医療のまちづくりへの貢献と、医療クラスター形成に寄与する、健都の「研究交流ステーション」をめざします。  
(事業主: JR 西日本不動産開発㈱・運営管理: JR 西日本不動産マネジメント㈱)

## 健都イノベーションパークは 成長産業特別集積税制(成長特区)の対象区域です！

※優遇措置の適用を受けるためには要件がありますので、詳細はお問い合わせください

対象区域でライフサイエンス等に関する事業を行った場合に府税を軽減

**不動産取得税 ⇒ 最大で100% 軽減！ 大規模投資ほど有効！**

**法人府民税・法人事業税 ⇒ 最長で10年間続く軽減措置！**

摂津市の奨励金制度との併用でさらにお得に！

お問い合わせ先

大阪府 商工労働部 成長産業振興室 ライフサイエンス産業課

TEL:06-6210-9818

E-mail:life-science@sbox.pref.osaka.lg.jp

<https://osaka-bio.jp/>



健都に関する最新情報はコチラ

<https://co-creation.ken-to.jp/>



国立循環器病研究センターの最新情報はコチラ

<https://www.ncvc.go.jp/>



国立健康・栄養研究所の最新情報はコチラ

<https://www.nibn.go.jp>

